

## 手賀沼まちづくりセンター



2021年12月、道の駅しょうなん新設棟「てんと」のオープンに合わせて、「手賀沼まちづくりセンター」を開設しました。

- 手賀沼に関する情報発信
  - まちづくりに関する相談窓口
- の2つの機能をまず設けました。

これからの手賀沼を支える・育む、地域の皆さんの活動をサポートしていきます。

「こんなことあったらいいな」「こんなことやってみたい」

そんな手賀沼への想いに寄り添い、

一緒に手賀沼の未来を照らすことを目指します。

運営：手賀沼アグリビジネスパーク事業推進協議会

[teganumaweekend.com](http://teganumaweekend.com)

## 私たちについて

### 手賀沼アグリビジネスパーク事業推進協議会

平成 28 年度に設立された、地域の事業者で構成される協議会です。  
柏市の手賀沼地域の農業振興政策「手賀沼アグリビジネスパーク構想」に基づき、  
これからの地域の農業のあり方を検討してきました。

その中で、2つのことがこれからの手賀沼にとって非常に大切だと感じています。

- ①環境・子育て・福祉・歴史といった多様な視点、多様な取り組み。
- ②行政界を超え、沼・水辺・田畑・斜面林を一体的に捉えての環境保全。

農を軸にしながら、多様な主体と連携し、まちづくりを進めていくこと。

これが本協議会の次なるステップと考え、  
「手賀沼まちづくりセンター」を開設しました。

地域の皆さんと共に、手を動かし、汗をかき、  
手賀沼の未来づくりに貢献していきたいと考えています。

【手賀沼アグリビジネスパーク事業推進協議会】

株式会社道の駅しょうなん（道の駅しょうなん指定管理者）

有限会社沼南ファーム（農家・ライスセンター経営）

株式会社農菜土（収穫体験事業運営）

合同会社 EDGE HAUS（ツーリズム事業運営・カフェ&BBQ ガーデン運営）

NPO 法人 urban design partners balloon（まちづくりコンサルタント）

柏市農政課（道の駅しょうなん所管）

teganumaweekend.com

TEL : 070-8385-3599

MAIL : teganumaweekend@gmail.com

OPEN : 9:00-17:00

## 私たちの理念

### VISION

#### 私たちの目指す姿 協議会のビジョン

手賀沼地域の価値を引き出し、  
地域の未来に貢献する

農を中心とした自然環境。農によって育まれてきた文化・歴史。  
それが手賀沼の持つ大きな財産であり、  
私たちは何よりもそれを大切にしたいと考えています。

### GOAL

#### 私たちにできること 協議会の存在意義

手賀沼地域の農と食と人をつなぐ仲介者として、  
地域の活力ある未来づくりに貢献する

その財産を守っていくため、これからも育んでいくため、  
様々な主体をつなぎ、共に動いていくフレイングマネージャーとして、  
この手賀沼で活動していきます。  
これまでは「農」が営まれることで守られてきた財産。  
これからは、ここ手賀沼に住む人、手賀沼で働く人、手賀沼へ訪れる人、  
みんなで力を合わせて動いていく必要があると考えています。

# OUR ACHIEVEMENTS

## これまでの取り組み

### ①拠点整備のサポート&活用

平成 28 年度に、手賀沼地域の活性化を目的に事業がスタートしています。まず、手賀沼での市民活動を推進するための拠点整備をサポートしました。各拠点の魅力的な活用も検討・推進しています。

#### 1. 道の駅しょうなん

手賀沼のエントランスとして人々を受け入れ、地域へと誘う、ターミナルステーション。地域の産品と情報を集約し、新しいものを生み出し発信。



#### 手賀沼まちづくりセンター

「てんと」のオースンに合わせて開設。手賀沼エリアの情報発信に加え、地域の企画相談窓口も設けます。



#### 2. 手賀沼フィッシングセンター

様々な水辺のアクティビティを生み出す、水辺の拠点。芝生広場に生きもの観察池、ワークショップスペース等を整備し、アウトドアを楽しめる施設に。



#### ヌマベクラス

手賀沼フィッシングセンターを中心とした「ヌマベ」で活動する団体の集まりとして 2021 年に結成。社会実験「テガヌマウィークエンド」や、団体同士のコラボイベントを、定期的で開催しています。毎月、手賀沼に関する勉強会も実施。ヌマベにある、たくさんの魅力や学びを、みんなで楽しみながら分かち合っています。



#### 3. わしのや農業交流拠点

田園風景に囲まれた農業体験や里山散策の拠点。農家さんと一緒に、今後の活用策の検討や、新たな農業体験の企画を進行中。



# OUR ACHIEVEMENTS

## これまでの取り組み

### ②自然体験プログラムの企画・開発サポート

地域の農家・事業者・市民団体と一緒に、  
様々な体験プログラムを実験的に実施してきました。  
体験プログラムを用いて、農業振興や環境整備・保全を目指しています。

#### 1. 農業体験

農産物の収穫体験や農作業体験を、  
地域の農家さんと進めてきました。  
年間を通して様々な体験ができ、  
手賀沼での自然体験プログラムの核と  
位置付けています。



#### 2. 遊休農地活用

使われていない農地が増えていることが、  
地域の大きな課題でもあります。  
農家さんだけでは取り組めない課題も、  
耕すところからプログラム化しています。  
ひまわり畑ではひまわり油も作っています。



#### 3. 里山整備

里山も管理が行き届かなくなっています。  
そんな里山をきれいに整備しながら、  
伐採した竹でクラフト作りをしたり、  
竹飯ごうでご飯を炊いたり、食器を作ったり。  
キャンププログラムも開発しています。



#### 4. 祭り体験

百年以上も続く行事がいくつもあります。  
そうした祭りでは、地域の歴史や文化を、  
体で感じることができます。  
体験プログラムにすることで、  
次世代へ継承していくことも目指します。



#### 5. 生きもの観察

手賀沼では、魚・昆虫・野鳥・植物と、  
様々な生きものが見られます。  
生きものの視点から、  
手賀沼の環境や将来と向き合うことが、  
非常に大切だと考えています。



#### 6. 水辺アクティビティ

カヌーや SUP 等、実際に沼に出て、  
自然を体感する時間も大切です。  
水上散策を楽しむほか、  
ゴミ拾いや、拾ったゴミでのアート制作等、  
新たな動きに派生しています。



# FUTURE ACTIVITIES

## これからの活動

### 手賀沼まちづくりセンター

手賀沼で活動する人々・団体をつなげる拠点として、  
手賀沼まちづくりセンターを運営していきます。  
お気軽にご相談・ご提案ください。

#### ■情報発信

地域の情報を収集し、  
手賀沼地域の魅力を発信していきます。  
「こんな情報を届けたい！広めたい！」という方、  
ぜひご相談ください。



- ・手賀沼だより  
地域のイベント情報やオススメスポット  
を紹介。毎月末に発行。
- ・TEGANUMA WEEKEND  
「週末は手賀沼に行こう」を合言葉に、  
HP・SNSを運営。
- ・ツーリストサロン  
2022年4月、道の駅既存棟に、  
ツーリストサロンを開設予定。

#### ■まちづくり活動の相談窓口

手賀沼の未来に貢献する活動を  
共に動き、サポートしていきます。



- ・手賀沼スクールヤード  
小中学校向け自然体験プログラムを  
開発中。手賀沼を身近で通える「学  
びの場」に。
- ・新規農産物の開発支援  
体験プログラム等を交えながら、新  
たな農産物の生産、販路づくり、ス  
ランディングをサポート。
- ・企画の支援  
地域からの要望に応じて、新規プロ  
ジェクトの立ち上げや、企画・運営  
をサポート。
- ・水辺空間の利活用  
ヌマベクラスでは、水辺空間の利活  
用、そして親水空間の保全を検討。  
豊かな水辺を守りながら、楽しむ文  
化を。

# 手賀沼まちづくりセンター

THE TEGANUMA COMMUNICATION CENTER

手賀沼エリアの魅力発信

&

まちづくり活動のサポート